

東京を世界で一番の都市に。

敵対ではなく「協力」でオリンピック・パラリンピックの準備を加速

- オリンピックは世界から対立を無くすために始まった、4年に一度のかけがえのない「平和」の祭典です。
- ところが、昨年来、「東京都 vs 国」、「東京都 vs 組織委員会」、「東京都 vs 他の自治体」と敵対的な主導権争いばかりが仕掛けられてきました。
- しかし、結果は、時間を浪費したのみで、会場の見直しも開催費用の負担も、殆ど成果・前進はありませんでした。「敵対」では物事は進まないのです。平和の祭典である五輪を政争の具にするのはやめるべきです。
- 国との太いパイプ、世界との密接なパイプを活用して、「協調」でオリンピック・パラリンピックの準備を加速していきます。

三多摩格差を解消

- 三多摩格差解消のため、以下のような都市基盤整備に取り組みます。
- ・東村山駅周辺の立体高架事業を速やかに進め、東西一体となった周遊できるまちづくり。
- ・国からの「関係者間で調整を進めるべき」との答申を受け、箱根ヶ崎までの速やかなモノレール延伸。
- ・東村山中央公園・東大和南公園の防災力向上、芋窪街道の延伸、府中街道バイパス・飯能所沢線の整備、村山貯水池堤防の耐震化と拡幅など都市基盤の強化。
- 多摩湖・狭山湖の観光事業を推進し、都民に豊かな緑と潤いを提供するとともに、周辺商業の活性化を進めます。
- 空き店舗対策、高齢の買い物客への利便性対策、賑わい創出事業などを通じて、商店街の活性化を進めます。

子育て支援・女性活躍を推進

- 今後我々が直面する最大の課題は少子高齢化、特に「少子化」です。少子化により社会保障制度の持続可能性が損なわれ、経済にも悪影響が及びます。
- 子育て支援は、最大の「少子化」対策であると同時に、子どもを持ちたいとの親の想いを実現し、働き続けたいとの女性の想いも実現する、最重要の政策テーマです。
- まずは、多様な子育て需要に対応するため、都有地等も活用しつつ、幼稚園、保育園を通じた保育の充実、保育人材の確保・育成・定着を推進します。
- その前提として、国の「子ども・子育て支援新制度」また「待機児童解消加速化プラン」等との連携を図っていきます。とりわけ、子育て支援の議論を国においてリードする地元・木原誠二衆議院議員と連携を深めていきます。

豊洲市場への早期移転を実現

- 築地市場の移転は約30年も前の鈴木都知事時代から議論されてきた課題であり、本来、争点は「豊洲」ではなく、「築地」なのです。何故ならば、築地は築80年以上を経過し、耐震面や環境・衛生面で課題があるからです。
- 他方、豊洲は、耐震性に優れ、閉鎖型で衛生面で優位にあり、土壌汚染、地下水問題についても、汚染土除去、盛り土、厚いコンクリート敷設、排水システム構築と何重にも対策が講じられ、地上と地下は厳格に分けられています。
- 事実、都知事自ら、3月24日の都議会予算特別委員会で、豊洲の建築基準法、土地汚染対策法等の法的・科学的安全性についてお墨付きを与えています。
- 環状2号線の早期完成、交通渋滞・事故防止などにも資するよう、最先端の食文化の発信基地として、豊洲への市場移転を進めていきます。

北久保まさみちは全力で取り組みます！

PROFILE

北久保 眞道(きたくぼ まさみち)

- ・東村山生まれ ・化成小学校卒
- ・第二中学校卒 ・都立東村山高等学校卒業
- ・國學院大学卒業
- ・サラリーマンを5年経験後、(有)北久保製作所代表
- ・東京都議会議員選挙・初当選 (平成25年6月23日)
- ・都議会自民党 副政調会長
- ・東村山市議会議員 (平成25年3月まで)
- ・生活文教委員会委員長



皆様のご意見をお聞かせ下さい。 北久保まさみち 後援会事務所 〒189-0021 東京都東村山市諏訪町1-19-7 電話:042-306-4560 FAX:042-306-4561

応援します

北久保まさみちさんは、「都政を身近に」、「東京都と地元のパイプ役となる」を政治姿勢に掲げ、都議会議員としてこの4年弱、地元振興、三多摩格差是正、都議会改革、災害に強いまちづくりの推進などに努力してこられました。引き続き、現場重視の地域密着型で、地域の活性化、安心・安全なまちづくり、透明で開かれた都政の実現のために全力で取り組んでいただくことを期待しています。



衆議院議員 木原誠二